

R

RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

立命館大学大学院 入学試験要項

2027

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2027年4月入学 / April 2027 Enrollment)

文学研究科 Graduate School of Letters

博士課程前期課程

- ・一般入学試験
- ・社会人入学試験
- ・学内進学入学試験
- ・APU 特別受入入学試験
- ・外国人留学生入学試験 (RJ 方式) ※

博士課程後期課程

- ・一般入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験

※外国人留学生を対象とした博士課程前期課程 外国人留学生入学試験 (RJ 方式) の入学試験要項は、立命館大学大学院入試情報サイト 入学試験要項一覧 (<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/point.html/>) を確認してください。

■大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項 (研究科共通)」もあわせて確認してください。

■不測の事態により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、「立命館大学大学院入試情報サイト」(<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせします。

立命館大学

目 次

〈博士課程前期課程〉	
人材育成目的、学位授与基準、教育課程編成・実施方針、求める学生像	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	3
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料	
II. 出願資格・要件	4
III. 出願前の事前相談	5
IV. 出願書類一覧	6
V. 出願書類の提出	8
VI. 選考方法・受験票	9
1. 選考方法	
2. 受験票	
VII. 合格発表	11
VIII. 長期履修制度	12
〈博士課程後期課程〉	
人材育成目的、学位授与基準、教育課程編成・実施方針、求める学生像	13
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	14
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料	
II. 出願資格・要件	15
III. 出願前の事前相談	16
IV. 出願書類一覧	17
V. 出願書類の提出	19
VI. 選考方法・受験票	20
1. 選考方法	
2. 受験票	
VII. 合格発表	21
出願前の個別審査について（該当者のみ）	
	23
出願書類様式	
	25

*以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

- ・ 出願手順について
- ・ 出願上の注意事項
- ・ 大学院入学資格について
- ・ 入学試験受験にあたって
- ・ 入学手続について
- ・ 学費およびその他納付金について
- ・ 奨学金・授業料減免・研究助成制度について
- ・ 過年度入学試験問題について
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて

博士課程前期課程

人材育成目的

本研究科は、人文学の諸分野における専門的および国際的な研究を展開することによって、学界の第一線に立つ研究者および研究を通じて培った知識や経験を生かして社会で活躍する高度な職業人を育成することを目的とする。

人文学専攻博士課程前期課程は、人文学の各専門分野に関する最新の研究手法や知識を身につけることを通じて、以下の人材を育成することで、広く社会に貢献することを目的とする。

研究一貫コースでは、研究者となるための基本的素養を修得するとともに、修了後に博士課程後期課程へ進学できる人材を育成する。高度探究コースでは、社会的要請に対応する知識、技能および経験を持ち、現代の多様な問題に対処できる人材を育成する。

行動文化情報学専攻博士課程前期課程は、人文学と情報学を有機的に統合し、かつ、人文学および情報学の各専門分野に関する研究手法や知識を身につけることを通じて、以下の人材を育成することで、広く社会に貢献することを目的とする。

研究一貫コースでは、研究者となるための基本的素養を修得するとともに、修了後に博士課程後期課程へ進学できる人材を育成する。高度探究コースでは、社会的要請に対応する知識、技能および経験を持ち、現代の多様な問題に対処できる人材を育成する。

学位授与基準（ディプロマ・ポリシー）

「人材育成目的」をふまえて、大学院生が修了時に身につけておくべき能力（＝教育目標）を定める。研究科則が規定する単位の修得、および学位論文の審査合格によって、教育目標の達成と見なし、修士の学位を授与する。

教育目標は、以下の通りとする。

- (1) 現代社会における人文学の意義を理解している（関心・意欲）
- (2) 人文学を学び、研究活動を進めるうえで必要となる読解力、文章作成能力、プレゼンテーション能力を修得している（技能・態度）
- (3) 人文学を学び、研究活動を進めるうえで不可欠となる、批判的・論理的思考力を修得している（思考・理解）
- (4) 各専修の専門性に合わせた最新の研究手法や知識を身につけている（知識・技能）
- (5) 学際的・国際的な視野を有している（態度・判断）

修士論文は、以下の基準により評価する。

- (1) 学術的意義とその独創性・適切性
- (2) 文献・資料の取り扱いや調査方法の適切性
- (3) 論旨の明確性・一貫性
- (4) 人文学の諸問題への学術的貢献

修士論文にかかわる成果物は、以下の基準により評価する。

1. 文献目録、図録、報告書やカタログ・データベース等の作成ならびにその解説・解題
 - (1) 学術上の創意工夫・独創性
 - (2) 研究テーマの学問的意義と社会的意義
 - (3) 文献・資料や調査報告等の取り扱いの適切性
 - (4) 高度専門職における貢献
2. 立体的な学術的成果物等の作成ならびにその解説・解題
 - (1) 学術上の創意工夫・独創性
 - (2) 研究テーマの学問的意義と社会的意義
 - (3) 成果物の完成度
 - (4) 高度専門職における貢献
3. 翻訳や訳注等ならびにその解説・解題
 - (1) 学術上の創意工夫・独創性
 - (2) 研究テーマの学問的意義と社会的意義
 - (3) 一次資料の正確な翻訳や訳注の適切性
 - (4) 高度専門職における貢献

4. 教育現場における指導教案等ならびにその解説・解題
- (1) 教育上の創意工夫・独創性
 - (2) 研究テーマの教育的意義と社会的意義
 - (3) 教材となる文献・資料や調査報告等の取り扱いの適切性
 - (4) 高度専門職における貢献

教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

文学研究科では上記「教育目標」を達成するため、博士課程前期課程の院生は「高度探究科目」、「専修科目」および「特別研究科目」で学ぶ。

「教育目標」(1)(2)(3)の達成のために、「高度探究科目」で学ぶ。「高度探究科目」では、人文学を先進的・発展的・横断的に学び、人文学の多様なものの見方や考え方を養う。

「高度探究科目」の中には、専修免許状を取得して広く教育現場で活躍するための科目や、専門性を生かして国際的に活躍するための語学力を養う科目、修了後のキャリア意識を構築していく科目などが含まれる。

「教育目標」(4)(5)の達成のために、「専修科目」と「特別研究科目」で学ぶ。「専修科目」では、各分野における最新の研究や知見を修得するため、および学際的・国際的な視野を得るために、講義や文献講読、実習を通じて学ぶ。「特別研究科目」では、研究指導を受けながら、修士論文の執筆に向けた研究活動に取り組む。

求める学生像（アドミッション・ポリシー）

博士課程前期課程は、教育目標を踏まえ、以下の全てを有する者の受入を行う。

- (1) 深い教養と豊かな想像力を培う意志のある者
- (2) 人文学に関する、学士課程修了レベルの知識を有している者
- (3) 人文学の諸問題の解明のための、広い視野と明確な問題意識を抱いている者

《研究一貫コース》

研究一貫コースは、上記(1)(2)(3)に加えて、以下を有する者の受入を行う。

- ・学術研究や社会の諸分野で活躍するために不可欠となる、批判的・論理的思考力や語学力、プレゼンテーション能力の修得を積極的にめざす者（行動文化情報学専攻については情報学の知識・技能の修得を含む）
- ・各専門分野における最新の研究手法や知識を身につけることを通じて、研究者となるための基本的力量の修得を積極的にめざす者

《高度探究コース》

高度探究コースは、上記(1)(2)(3)に加えて、以下を有する者の受入を行う。

- ・専門的な知識を生かして社会で活躍するために不可欠となる、批判的・論理的思考力や語学力、プレゼンテーション能力の修得を積極的にめざす者（行動文化情報学専攻については情報学の知識・技能の修得を含む）
- ・現代の多様な問題に対処できる知識・技能・経験を積極的に積む意志のある者

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	専修	コース	入学試験方式	募集人数
人文学	哲学 教育人間学 日本文学・日本語学 中国文学・思想 英米文学 日本史学 東洋史学 ヨーロッパ・イスラーム史 現代東アジア言語・文化学 英語圏文化 文化動態学 ^{*1}	研究一貫 高度探究	一般 一般入学試験	30名
			社会人 社会人入学試験	若干名
			学内 学内進学入学試験	30名
		高度探究	A P U APU 特別受入入学試験	若干名
行動文化 情報学	地理学・地域観光学 考古学・文化遺産	研究一貫	一般 一般入学試験	15名
			社会人 社会人入学試験	若干名
		高度探究	学内 学内進学入学試験	15名
			A P U APU 特別受入入学試験	若干名

※1 文化動態学専修は高度探究コースのみの募集です。

- ・募集人数は、各専攻のすべての専修・コースをあわせたものです。
- ・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。
- ・外国人留学生入学試験（RJ方式）を別に募集しています（表紙参照）。

●各コースについて

文学研究科では、多様な大学院進学希望者をコースごとに受け入れ、それぞれに応じた研究指導を行うため、コース別の入学試験を実施します。なお、入学後のコース変更は原則としてできません。各コースの詳細は1～2ページおよび文学研究科ウェブサイトを参照してください。

※文学研究科では、必修科目等主要な授業科目の多くを第1～第5時限に開講しています。

そのため、夜間の授業時間帯のみの履修では修了必要単位のすべてを修得することはできませんので、出願にあたっては充分にご留意ください。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
9月	2026年6月25日(木) ～2026年7月9日(木)	2026年 9月5日(土)	2026年 9月12日(土)	2026年 9月24日(木)	一般 社会人 学内 A P U
2月	2026年12月10日(木) ～2027年1月7日(木)	2027年 2月11日(祝・木)	2027年 2月13日(土)	2027年 2月25日(木)	一般 社会人 A P U
		2027年 2月12日(金)			学内

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00（日本時間）から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。
- ・出願書類の提出は郵送に限ります。（出願期間内必着）

3. 入学検定料

35,000円

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について（3）入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ. 出願資格・要件

- ※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2027年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。
- ※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（23ページ参照）に文学部事務室に照会してください。
- ※最終学歴が中国の3年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（2）証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については23ページを参照してください。

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
 - (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (4) 外国の大学その他の外国の学校（*1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（*2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
 - (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (8) 旧制大学等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
 - (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第9号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
 - (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）
 - (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者（*3）
 - (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者（*3）
- *1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、
- *2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（*1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- *3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、23ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一 一般

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者。なお、(3)(4)(5)で出願する者は、日本語能力試験（JLPT）レベル N1 合格、もしくは日本留学試験（EJU）の「日本語」読解、聴解・聴読解 /280 点以上かつ記述 /35 点以上の日本語能力を有していることが必要です。

※日本留学試験（EJU）は、2025 年度第 1 回および第 2 回、2026 年度第 1 回および第 2 回を対象とする。ただし、出願時点において試験結果が公開されていること。

社会人

出願資格・要件の(1)～(6)、(8)、(9)、(12)のいずれかに該当する者、かつ大学卒業（大学院入学資格取得）後、出願時点で 2 年以上の職業経験を有する者。なお、(3)(4)(5)で出願する者は、日本語能力試験（JLPT）レベル N1 合格、もしくは日本留学試験（EJU）の「日本語」読解、聴解・聴読解 /280 点以上かつ記述 /35 点以上の日本語能力を有していることが必要です。

※日本留学試験（EJU）は、2025 年度第 1 回および第 2 回、2026 年度第 1 回および第 2 回を対象とする。ただし、出願時点において試験結果が公開されていること。

学 内

出願時点で立命館大学文学部 4 回生以上に在学し、2027 年 3 月に卒業見込みの者

A P U

1. 立命館アジア太平洋大学各学部 4 回生

以下の(1)、(2)のすべてに該当する者

(1) 出願時点で立命館アジア太平洋大学に在学し、2027 年 3 月に卒業見込みの者

(2) 以下①、②の学業成績基準を満たす者

①第 6 セメスター終了時点で、卒業必要単位を 98 単位以上修得している者

②卒業必要単位の通算 GPA が 3.20 以上であり、なおかつ外国語の GPA が 3.20 以上である者

ただし、言語教育科目（日本語、英語、アジア太平洋諸語）の履修を免除された者は、免除されたことがわかる書類を添付すること

2. 立命館アジア太平洋大学各学部 3 回生（APU 早期卒業プログラム登録学生）

「早期卒業プログラム」登録者のうち、以下の(1)、(2)のすべてに該当する者

(1) 出願時点で立命館アジア太平洋大学に在学し、2027 年 3 月に早期卒業として卒業見込みの者

(2) 以下①、②の学業成績基準を満たす者

①第 4 セメスター終了時点で、卒業必要単位を 71 単位以上修得している者

②卒業必要単位の通算 GPA が 3.20 以上であり、なおかつ外国語の GPA が 3.20 以上である者

ただし、言語教育科目（日本語、英語、アジア太平洋諸語）の履修を免除された者は、免除されたことがわかる書類を添付すること

※本入学試験は、本研究科博士課程前期課程への進学を熱望し、かつ専願する者を対象に実施する入学試験です。

※外国人留学生の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

Ⅲ. 出願前の事前相談

不要（出願にあたり、研究内容等について、事前に教員と相談する必要はありません。）

Ⅳ. 出願書類一覧

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、8 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式			
		一 般	社会人	学 内	A P U
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△	△
(3)	卒業（見込）証明書	○	○	—	○
(4)	成績証明書	○	○	—	○
(5)	研究計画書	○	○	○	○
(6)	卒業論文もしくは卒業論文に代わるレポート	○	○	○	○
(7)	有職経験を証明する書類	—	○	—	—
(8)	日本語能力を証明する書類	△	△	—	—
(9)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	△	—	—
(10)	教育職員免許状の授与証明書	△	—	—	—
(11)	長期履修制度申請書	—	□	—	—
(12)	在職証明書	—	□	—	—

○：必須、△：該当者のみ、□：希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷し、顔写真を貼付したもの

※顔写真：3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真（縦 3 cm × 横 2.4 cm）

写真は加工・補正をしないでください。

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下の書類を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版）

〈卒業見込みの者〉

「Online Verification Report of Student Record」（「教育部学籍在线验证报告」の英語版）

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

A P U

言語教育科目（日本語、英語、アジア太平洋諸語）の履修を免除された者は、免除されたことがわかる書類を添付すること

(5) 研究計画書【様式 LT 1】

日本語で記入すること

(6) 卒業論文もしくは卒業論文に代わるレポート

志願する専修に関する学部卒業論文を提出してください。

ただし、日本語または英語以外の言語による卒業論文を提出する場合は、日本語または英語による要約を添付してください。

卒業論文を作成中で、やむを得ず完成論文を提出できない場合は、作成中の卒業論文の概要または研究経過を論述したレポートを、卒業論文に代えて提出しても構いません。

また、所属学部・専攻（卒業した学部・専攻）の研究分野が志願する専修と一致しない場合もしくは卒業論文を作成していない場合も、志願する専修の研究分野に関する内容を論述したレポートを作成して提出してください。

卒業論文：様式自由

要約：A4用紙（40字×40行）、日本語4,000字以上、または英語2,000words以上

概要またはレポート：A4用紙（40字×40行）、日本語4,000字以上（**一般**で日本史学専修に出願の場合のみ8,000字程度）

※注：文献目録・図表などは字数に含みません。

(7) 有職経験履歴を証明する書類

出願時点で職業経験が通算2年以上あることを確認するため、下記①および②の書類を提出してください。

①有職経験履歴書（A4用紙、書式自由）

有職経験履歴書には、必ず氏名、勤務先、職種、在職期間、雇用形態（正社員・準社員・契約社員等）を記載し、出願者本人の署名と捺印をしてください。

②勤務先証明書【様式 LT 4】、または職業経験が通算2年以上であることが確認できる源泉徴収票（2年分以上）もしくは納税証明書（2年分以上）もしくは被保険者記録照会回答票

(8) 日本語能力を証明する書類（コピー可）

Ⅱ. 出願資格・要件(3)(4)(5)で出願する場合のみ

以下の①②のいずれか

①日本語能力試験（JLPT）レベルN1（1級）の合格を示す「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」※点数の記載があること

②日本留学試験（EJU）の「日本語」（読解、聴解・聴読解280点以上、記述35点以上）の「成績確認書」または「成績通知書」など、受験番号が確認できるもの

※2025年度第1回および第2回、2026年度第1回および第2回を対象とする。ただし、出願時点において試験結果が公開されていること。

(9) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(2)で出願する場合のみ

(10) 教育職員免許状の授与証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(10)で出願する場合のみ

(11) 長期履修制度申請書【様式 LT 5】

長期履修制度による入学を希望する者のみ（※詳細は12ページを参照してください。）

(12) 在職証明書（書式自由）

長期履修制度による入学を希望し、かつ、1. 出願書類(7)の「勤務先証明書」【様式 LT 4】が提出できない者のみ（※詳細は 12 ページを参照してください。）

2. 出願上の注意事項

- (1) 出願書類は、日本語または英語により、可能な限り文書作成ソフト等を用いてすべて A4 サイズに統一して作成し、日本語または英語以外の言語により作成する場合は、日本語または英語による訳文を添付してください。
- (2) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。
- (3) 一旦受理した書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 出願書類の提出

1. 出願書類の提出

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります。出願期間内**必着**です。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ② 「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 文学部事務室

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

電話 (075) 465-8187 (直通)

VI. 選考方法・受験票

1. 選考方法

一 一般

(1) 選考方法・試験科目

書類審査・筆記試験・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

※辞書持込可の場合でも電子辞書・専門用語辞書の持込は認めません。

〈研究一貫コース〉

専攻	専修	専門科目 200点/90分	外国語 100点/60分
人文学	哲 学	専門科目 (英語による問題を含む)	外国語「英語と選択外国語」の2科目(選択外国語は「独語・仏語」のうちから受験者の研究分野に必要な外国語を一つ選択。選択した語種の辞書は持込可)
	教 育 人 間 学	専門科目	外国語「英語」
	日 本 文 学・日 本 語 学	専門科目	外国語「英語」
	中 国 文 学・思 想	専門科目	外国語「英語・中国語(漢文・現代中国語)」のうちから1科目を選択(「英語」のみ辞書持込可)
	英 米 文 学	専門科目 (英語による問題を含む)	外国語「英語」
	日 本 史 学	専門科目	外国語「英語」(辞書持込可)
	東 洋 史 学	専門科目	外国語「英語・中国語(漢文・現代中国語)」のうちから1科目を選択(「英語」のみ辞書持込可)
	ヨーロッパ・イスラーム史	専門科目 (英語による問題を含む)	外国語「英語」
	現代東アジア言語・文化学	専門科目	外国語「英語・中国語・朝鮮語」のうちから1科目を選択(「英語」のみ辞書持込可)
	英 語 圏 文 化	専門科目 (英語による問題を含む)	外国語「英語」
行動文化情報学	地 理 学・地 域 観 光 学	専門科目	外国語「英語」
	考 古 学・文 化 遺 産	専門科目	外国語「英語」

〈高度探究コース〉

専攻	専修	専門科目 200点/90分
人文学	哲 学	専門科目(英語による問題を含む。英語辞書持込可)
	教 育 人 間 学	専門科目
	日 本 文 学・日 本 語 学	専門科目
	中 国 文 学・思 想	専門科目
	英 米 文 学	専門科目(英語による問題を含む)
	日 本 史 学	専門科目
	東 洋 史 学	専門科目
	ヨーロッパ・イスラーム史	専門科目(英語による問題を含む)
	現代東アジア言語・文化学	専門科目
	英 語 圏 文 化	専門科目(英語による問題を含む)
文 化 動 態 学	専門科目(英語による問題を含むことがある)	
行動文化情報学	地 理 学・地 域 観 光 学	専門科目
	考 古 学・文 化 遺 産	専門科目

(2) 試験時間割

以下は予定です。詳細は「Ritsu-Mate」でお知らせしますので必ず確認してください。

〈研究一貫コース〉

集合	説明	第1時限 外国語	説明	第2時限 専門科目	説明	第3時限 面接試験
9:15	9:15 ~9:30	9:30 ~10:30	10:45 ~11:00	11:00 ~12:30	13:15 ~13:30	13:30~

〈高度探究コース〉

集合	説明	第1時限 専門科目	説明	第2時限 面接試験
10:45	10:45~11:00	11:00~12:30	13:15~13:30	13:30~

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

社会人

(1) 選考方法・試験科目

〈研究一貫コース〉

書類審査・筆記試験・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

※辞書持込可の場合でも電子辞書・専門用語辞書の持込は認めません。

専攻	専修	専門科目 200点/90分
人文学	哲 学	専門科目（英語による問題を含む。辞書持込可）
	教 育 人 間 学	専門科目
	日 本 文 学・日 本 語 学	専門科目
	中 国 文 学・思 想	専門科目
	英 米 文 学	専門科目（英語による問題を含む）
	日 本 史 学	専門科目
	東 洋 史 学	専門科目
	ヨーロッパ・イスラーム史	専門科目（英語による問題を含む）
	現代東アジア言語・文化学	専門科目
	英 語 圏 文 化	専門科目（英語による問題を含む）
行動文化情報学	地 理 学・地 域 観 光 学	専門科目
	考 古 学・文 化 遺 産	専門科目

〈高度探究コース〉

書類審査・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

(2) 試験時間割

以下は予定です。詳細は「Ritsu-Mate」でお知らせしますので必ず確認してください。

〈研究一貫コース〉

集合	説明	第1時限 専門科目	説明	第2時限 面接試験
10:45	10:45~11:00	11:00~12:30	13:15~13:30	13:30~

〈高度探究コース〉

集合	説明	第1時限 面接試験
13:15	13:15~13:30	13:30~

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学 内 A P U

(1) 選考方法

書類審査・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。

Ⅶ. 合格発表

合格発表は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。あわせて合格者には入学手続きについてご案内します。

入学手続きについては、『入学試験要項（研究科共通）』5. 入学手続きについて』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

<https://www.ritsumeai.ac.jp/gr/exam/supplement.html/>

※合格結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

- ・在留資格を新規に取得する者、および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要です。なお、在留資格の新規取得が必要な者が2月実施入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性があります。
- ・出願時に在留カードを有していても、退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

Ⅷ. 長期履修制度

1. 「長期履修制度」概要

本制度は、博士課程前期課程・修士課程・専門職学位課程に入学する者を対象とし、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を十分に取ることが出来ず標準修業年限で修了することが困難な場合、標準修業年限を超え、在学年限（4年）の範囲内の期間において計画的に教育課程を履修することを目的とした制度です。

2. 申請資格

「社会人入学試験」を受験する者で、勤務時間を理由として標準修業年限（2年）での修了が困難である者。

3. 申請方法

(1)申請書類

①「長期履修制度申請書」【様式 LT 5】

申請書の「申請理由」にはつぎの内容を記入してください。

- ・長期履修制度を申請する理由
- ・長期履修が許可された場合の履修・研究計画

②【出願書類の「勤務先証明書」【様式 LT 4】が提出できない場合のみ必要】

在職証明書（勤務先が発行するもの）

(2)申請書類の提出について

入学試験出願時に、上記の申請書類を他の出願書類と共に送付してください。

4. 審議

提出された書類を基に、研究科委員会の議を経て、研究科長が在学年限を上限として長期履修の許可または不許可を決定します。

5. 学費

長期履修が許可された場合の授業料は、標準修業年限（2年）で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。

ただし、入学手続き時に納入する授業料は、標準修業年限で在学する場合の春学期分授業料の金額となります。

※端数処理の関係上、学期ごとに納入する金額の総額が、標準修業年限で納入する授業料総額と異なる場合があります。

※入学金および諸会費は別途納入する必要があります。

〈参考〉

■学費【立命館大学__大学院__ 2026 年度入学者】 / ②学費【長期履修生の学期ごとの授業料】

<https://www.ritsumeikan-trust.jp/file.jsp?id=662528&f=.pdf>



6. 長期履修が許可された年限を変更する場合

原則として長期履修が許可された年限で履修し修了することとします。ただし、やむを得ず許可された年限を変更する必要がある場合は、変更手続きを期日までに行ってください。学費の取り扱いを変更します。

①長期履修が許可された年限より延長する場合

延長した学期の授業料については、標準修業年限を超過した学生と同様、通常の授業料の半額を適用します。

②長期履修が許可された年限より短縮する場合

既に納入された授業料総額と標準修業年限内での授業料総額との差額を算出し、不足する金額について、修了を短縮した場合の学期で納入いただくこととなります。なお、一度短縮が承認され、その後延長することになった場合、延長した学期の授業料については、通常の授業料の半額を適用します。

博士課程後期課程

人材育成目的

本研究科は、人文学の諸分野における専門的および国際的な研究を展開することによって、学界の第一線に立つ研究者および研究を通じて培った知識や経験を生かして社会で活躍する高度な職業人を育成することを目的とする。

人文学専攻博士課程後期課程は、人文学の各専門分野に関する高度な知識ならびに文献読解力、調査力、語学力、資料収集および分析力等の技能を備え、かつ、学際的研究ならびに社会科学および自然科学の分野との共同研究などにも対応でき、その成果を社会に積極的に発信できる高度な専門家となる人材を育成することを目的とする。

行動文化情報学専攻博士課程後期課程は、人文学と情報学の各専門分野に関する高度な知識ならびに文献読解力、調査力、語学力、資料収集、分析力およびフィールドワークに関する能力等の技能を備え、かつ、学際的研究ならびに社会科学および自然科学の分野との共同研究などにも対応でき、その成果を情報技術をも活用して社会に積極的に発信できる高度な専門家となる人材を育成することを目的とする。

学位授与基準（ディプロマ・ポリシー）

「人材育成目的」をふまえて、大学院生が修了時に身につけておくべき能力（＝教育目標）を定める。研究科則が規定する単位の修得、および学位論文の審査合格によって、教育目標の達成と見なし、博士の学位を授与する。

教育目標は以下の通りとする。

- (1) 現代社会における人文学の意義を理解している（関心・意欲）
- (2) 人文学を学び、研究活動を進めるうえで必要となる高度な読解力、文章作成能力、プレゼンテーション能力を修得している（技能・態度）
- (3) 各専修の専門性に合わせた高度な研究手法や知識を身につけている（知識・技能）
- (4) 独創的な分析や議論ができ、学界に寄与する高度な研究や議論を行うことができる（知識・表現）
- (5) 学際的・国際的な視野に立った研究や行動をすることができる（態度・判断）

博士論文は、以下の基準により評価する。

- (1) 学術上の創意工夫・独創性
- (2) 学界に対する学術上の寄与
- (3) 研究テーマの学問的意義・適切性
- (4) 先行研究の取り扱いの適切さ
- (5) 文献、資料、調査等の取り扱いの適切さ
- (6) 論文の体系性
- (7) 論旨の明確性・一貫性・整合性
- (8) 表現・表記法の適切さ

教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

文学研究科では上記「教育目標」を達成するため、博士課程後期課程の院生は「特別研究」で学ぶ。

「特別研究」では、研究推進のための基盤となる知識や能力の修得・涵養のため、指導教員からの細かな指導を受けながら研究活動に取り組む。

求める学生像（アドミッション・ポリシー）

- (1) 人文学（行動文化情報学専攻は情報学も含む）に関して、自己の研究を進めるための基礎となる専門的な知識を有している者
- (2) 従来の研究には見られない、高度で独創的な研究を展開する意欲を有する者
- (3) 学際的・総合的な研究の構築のため、他の学問領域にも幅広い関心を持つ者

行動文化情報学専攻については(1)(2)(3)に加え、人文学に情報系研究の知見を融合させるための、研究に関する柔軟性を持つ者を求める学生像とする。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	専修	入学試験方式	募集人数
人文学	哲学 教育人間学 日本文学・日本語学 中国文学・思想 英米文学 日本史学 東洋史学 ヨーロッパ・イスラーム史 現代東アジア言語・文化学 英語圏文化	一 般 一般入学試験	10名
		留 学 生 外国人留学生入学試験	5名
		学 内 学内進学入学試験	5名
行動文化情報学	地理学・地域観光学 考古学・文化遺産	一 般 一般入学試験	5名
		留 学 生 外国人留学生入学試験	5名
		学 内 学内進学入学試験	5名

- ・募集人数は、各専攻のすべての専修をあわせたものです。
- ・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
9月	2026年6月25日(木) ～2026年7月9日(木)	2026年 9月5日(土)	2026年 9月12日(土)	2026年 9月24日(木)	留 学 生
2月	2026年12月10日(木) ～2027年1月7日(木)	2027年 2月11日(祝・木)	2027年 2月13日(土)	2027年 2月25日(木)	一 般 留 学 生
		2027年 2月12日(金)			学 内

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。
- ・出願書類の提出は郵送に限ります。(出願期間内必着)

3. 入学検定料

入学検定料	入学試験方式
35,000円	一 般 留 学 生
不要	学 内

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項(研究科共通)」1. 出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。
- ・本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を2026年9月修了(見込みを含む)または2027年3月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。

Ⅱ. 出願資格・要件

※ 出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2027年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※ 外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（23ページ参照）に文学部事務室に照会してください。

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（平成元年文部省告示第118号）（*）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳以上の者または本研究科入学までに24歳に達する者（*）

* (6)または(7)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、23ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一 般

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者

ただし、わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者は、「外国人留学生入学試験」に出願してください。

留 学 生

つぎの1～3のすべてに該当する者

1. わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者
2. 日本語能力試験（JLPT）レベルN1合格、もしくは日本留学試験（EJU）の「日本語」読解・聴解・聴読解/280点以上かつ記述/35点以上の日本語能力を有する者
※日本留学試験（EJU）は、2025年度第1回および第2回、2026年度第1回および第2回を対象とする。ただし、出願時点において試験結果が公開されていること。
3. 出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

学 内

つぎの(1)、(2)のすべてに該当する者

- (1) 文学研究科博士課程前期課程に入学し、出願時点で研究一貫コースに在学している者
- (2) 2027年3月に修了見込みの者

Ⅲ. 出願前の事前相談

一 般 学 内

不要（出願にあたり、研究内容等について、事前に教員と相談する必要はありません。）

留 学 生

所定の期日（9月実施入学試験：2026年6月4日（木）、2月実施入学試験：2026年11月19日（木））までに、文学部事務室に下記①～⑧を記入・添付したメールを送信し、志望する専修へ出願について事前に相談をしてください。希望する研究テーマや研究計画について指導を受けることが可能か確認することが目的です。

〈件 名〉 出願前の事前相談（氏名）

〈本文記載〉

①氏名（アルファベット表記）

②志望課程（後期課程）・志望専修

③希望入学時期（例：2027年4月）

④最終学校名と修了（見込）日

⑤日本語能力試験（JLPT）レベルN1（1級）の合否結果または認定結果、もしくは日本留学試験（EJU）の「日本語」（読解、聴解・聴読解 280点以上、記述 35点以上）の成績

※事前相談時点において取得見込の場合は、取得見込日を本文に記載すること

※日本留学試験（EJU）は、2025年度第1回および第2回、2026年度第1回および第2回を対象とする。

〈データ添付〉⑥研究計画書〔出願書類(5)の様式を使用〕

⑦修士論文（またはこれに相当するレポート）の概要〔A4用紙1枚程度〕

⑧調査書〔出願書類(7)の様式を使用〕

■ 事務室メールアドレス：gs-lt@st.ritsumei.ac.jp（文学研究科）

■ 研究科ウェブサイト（教員情報）<https://www.ritsumei.ac.jp/gslt/teacher/>

IV. 出願書類一覧

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、19 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式		
		一 般	留 学 生	学 内
(1)	入学試験志願票	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	○	△
(3)	修了（見込）証明書	○	○	—
(4)	成績証明書	○	○	—
(5)	研究計画書	○	○	○
(6)	修士論文（またはこれに代わるもの）	○	○	○
(7)	調査書	—	○	—
(8)	日本語能力を証明する書類	△	○	—

○：必須、△：該当者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷し、顔写真を貼付したもの

※顔写真：3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真（縦3 cm × 横2.4 cm）

写真は加工・補正をしないでください。

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ

(3) 修了（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学院を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

〈修了した者〉

修了証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

①「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版）

②「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」（「中国高等教育学位在线验证报告」の英語版）

〈修了見込みの者〉

修了見込証明書に加えて、以下の書類を印刷して提出してください。

「Online Verification Report of Student Record」（「教育部学籍在线验证报告」の英語版）

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(5) 研究計画書【様式 LT 2】

日本語で記入すること

※英語圏文化専修では英語での記載も可能

(6) 修士論文（またはこれに代わるもの）（様式自由）

日本語または英語以外の言語による修士論文の場合は、日本語または英語による訳文を添付してください。

※【2月実施入学試験のみ】出願書類のうち、本研究科入学までに修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与される予定の方の「修士論文（またはこれに代わるもの）」に限り、下記①および②の手続きを行うことにより、提出期限を2027年1月20日（水）まで延長します。

①遅延する理由を明記した届出（A4用紙、書式自由）を出願時に提出すること

②修士論文（またはこれに代わるもの）を1月20日（水）**必着**で郵送にて提出すること

留学生 学内

英語圏文化専修では、修士論文が英語で書かれていない場合のみ、2,000words以上の英文要約を提出してください。

(7) 調査書【様式 LT 3】

日本語で記入すること

(8) 日本語能力を証明する書類（コピー可）

一 般 II. 出願資格・要件(3)(4)(5)で出願する場合のみ、**留学生** 全員提出

以下の①②のいずれか

①日本語能力試験（JLPT）レベル N1（1級）の合格を示す「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」※点数の記載があること

②日本留学試験（EJU）の「日本語」（読解、聴解・聴読解 280点以上、記述 35点以上）の「成績確認書」または「成績通知書」など、受験番号が確認できるもの

※ 2025年度第1回および第2回、2026年度第1回および第2回を対象とする。ただし、出願時点において試験結果が公開されていること。

2. 出願上の注意事項

- (1) 出願書類は、日本語または英語により、可能な限り文書作成ソフト等を用いてすべて A4 サイズに統一して作成し、日本語または英語以外の言語により作成する場合は、日本語または英語による訳文を添付してください。
- (2) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。
- (3) 一旦受理した書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 出願書類の提出

1. 出願書類の提出

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります。出願期間内**必着**です。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ② 「Ritsu-Mate」 から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 文学部事務室

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

電話 (075) 465-8187 (直通)

VI. 選考方法・受験票

1. 選考方法

一 般

(1) 選考方法

書類審査・筆記試験・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

※辞書持込可の場合でも電子辞書・専門用語辞書の持込は認めません。

(2) 試験科目

専攻	専修	外国語 各 100 点	時間
人文学	哲 学	「英語・独語・仏語」のうちから 2 科目を選択	1 科目 60 分
	教 育 人 間 学	「英語」	
	日本文学・日本語学	「英語」	
	中 国 文 学・思 想	「英語と中国語（漢文・現代中国語）」の計 2 科目 （「英語」のみ辞書持込可）	
	英 米 文 学	「英語」	
	日 本 史 学	「英語」	
	東 洋 史 学	「英語と中国語（漢文・現代中国語）」の計 2 科目 （「英語」のみ辞書持込可）	
	ヨーロッパ・イスラーム史	「独語・仏語」のうちから 1 科目と「英語」の計 2 科目	
	現代東アジア言語・ 文 化 学	「中国語・朝鮮語」のうちから 1 科目と「英語」の計 2 科目 （「英語」のみ辞書持込可）	
	英 語 圏 文 化	「英語」	
行動文化 情報学	地理学・地域観光学	「英語」	
	考古学・文化遺産	「英語」	

(3) 試験時間割

以下は予定です。詳細は「Ritsu-Mate」でお知らせしますので必ず確認してください。

〈哲学、中国文学・思想、東洋史学、ヨーロッパ・イスラーム史、現代東アジア言語・文化学の各専修〉

集合	説明	第 1 時限 外国語	説明	第 2 時限 外国語 (英語 ※)	説明	第 3 時限 面接試験
9 : 15	9 : 15 ～9 : 30	9 : 30 ～10 : 30	10 : 45 ～11 : 00	11 : 00 ～12 : 00	13 : 15 ～13 : 30	13 : 30～

※哲学専修で英語を選択されていない方は、独語または仏語となります。

〈教育人間学、日本文学・日本語学、英米文学、日本史学、英語圏文化、地理学・地域観光学、考古学・文化遺産の各専修〉

集合	説明	第 1 時限 外国語	説明	第 2 時限 面接試験
10 : 45	10 : 45～11 : 00	11 : 00～12 : 00	13 : 15～13 : 30	13 : 30～

(4) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

留学生

(1) 選考方法

書類審査・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※書類審査、面接試験を原則としますが、筆記試験の実施や、別途書類提出を求める場合があります。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学内

(1) 選考方法

書類審査・面接試験によって総合的に評価し、合格者を決定します。

※英米文学専修および英語圏文化専修では、面接試験時に英語による質疑応答を含むことがあります。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって(2)受験票について』参照）。

Ⅶ. 合格発表

合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。あわせて合格者には入学手続きについてご案内します。

入学手続きについては、『入学試験要項（研究科共通）』5. 入学手続きについて』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/supplement.html/>

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

- ・在留資格を新規に取得する者、および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要です。なお、在留資格の新規取得が必要な者が2月実施入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性があります。
- ・出願時に在留カードを有していても、退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。

本学大学院の行う個別審査によって、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず個別審査申出期限前に文学部事務室に照会してください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものでありますので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：審査申出期限までに個別審査を希望する旨を文学部事務室に申し出る。



Step2：個別審査に必要な提出書式を受領する。



Step3：指定された審査書類提出期限までに文学部事務室に必要な書類を提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

9月実施入学試験：2026年5月28日（木）

2月実施入学試験：2026年11月12日（木）

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈博士課程前期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②調査書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は文学部事務室に照会してください。 ・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

〈博士課程後期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②調査書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：修了証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④修士論文に相当する研究実績 ⑤その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は文学部事務室に照会してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 大学院入学試験 文学部事務室
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
電話 (075) 465-8187 (直通)

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の1週間前までに郵送またはメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

出願書類の様式一覧

様式			ページ
GS	1	外国籍志願者情報	27
LT	1	研究計画書〈博士課程 前期課程〉	29～30
	2	研究計画書〈博士課程 後期課程〉	31～32
	3	調査書〈博士課程 後期課程〉	33～34
	4	勤務先証明書	35
	5	長期履修制度申請書	37

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

I. 在留資格について / Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。 / Complete only the sections that apply to you.

- A-1 現在（出願時点）在留カードを有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。
Currently (at the time of application), I do not have a Japanese Residence Card and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of enrollment.
- A-2 現在（出願時点）在留カードを有しておらず、入学時に「留学」以外の在留資格を取得する予定である。
Currently (at the time of application), I do not have a Japanese Residence Card and I plan to obtain a status of residence other than "Student" at the time of enrollment.
- B-1 現在（出願時点）、在留資格「留学」の在留カードを有している。
Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card.
現在通っている学校の卒業（または退学）年月を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。
Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

現在通っている学校の卒業（または退学）予定年月 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. *If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/YYYY)
---	-----------

- B-2 現在（出願時点）、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。
Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.
以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。
Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.
- 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。 / I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.
- 在留資格「留学」へ変更する予定はない。 / I do not plan to change my status of residence to "Student".
- C 現在（出願時点）、特別永住者証明書や外務省発行の身分証明書、日米地位協定に基づく身分証明書を有している。
Currently (at the time of application), I have a Special Permanent Resident Certificate, an identification card issued by the Ministry of Foreign Affairs or an identification card based on the Status of Forces Agreement between Japan and the U.S.

〈在留カードのコピー（表裏両面）貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)〉

※ B-1、B-2 に該当する者のみ / Only those who fall under B-1, B-2.

表面 / Front of card

裏面 / Back of card

II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ（日本の永住権を有している方は提出不要）

*Only those who have a valid passport at the time of application (Permanent residents of Japan are not required to submit.)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページを A4 サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.

GS1

copy of passport

III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。 / Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) / Name of employer (Address)	勤務内容 / Job description	勤務期間 / Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始 / from	(MM/YYYY)	終了 / End	(MM/YYYY)
-----------	-----------	----------	-----------

以上のとおり、相違ありません。 / I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 / Date :

(MM/DD/YYYY)

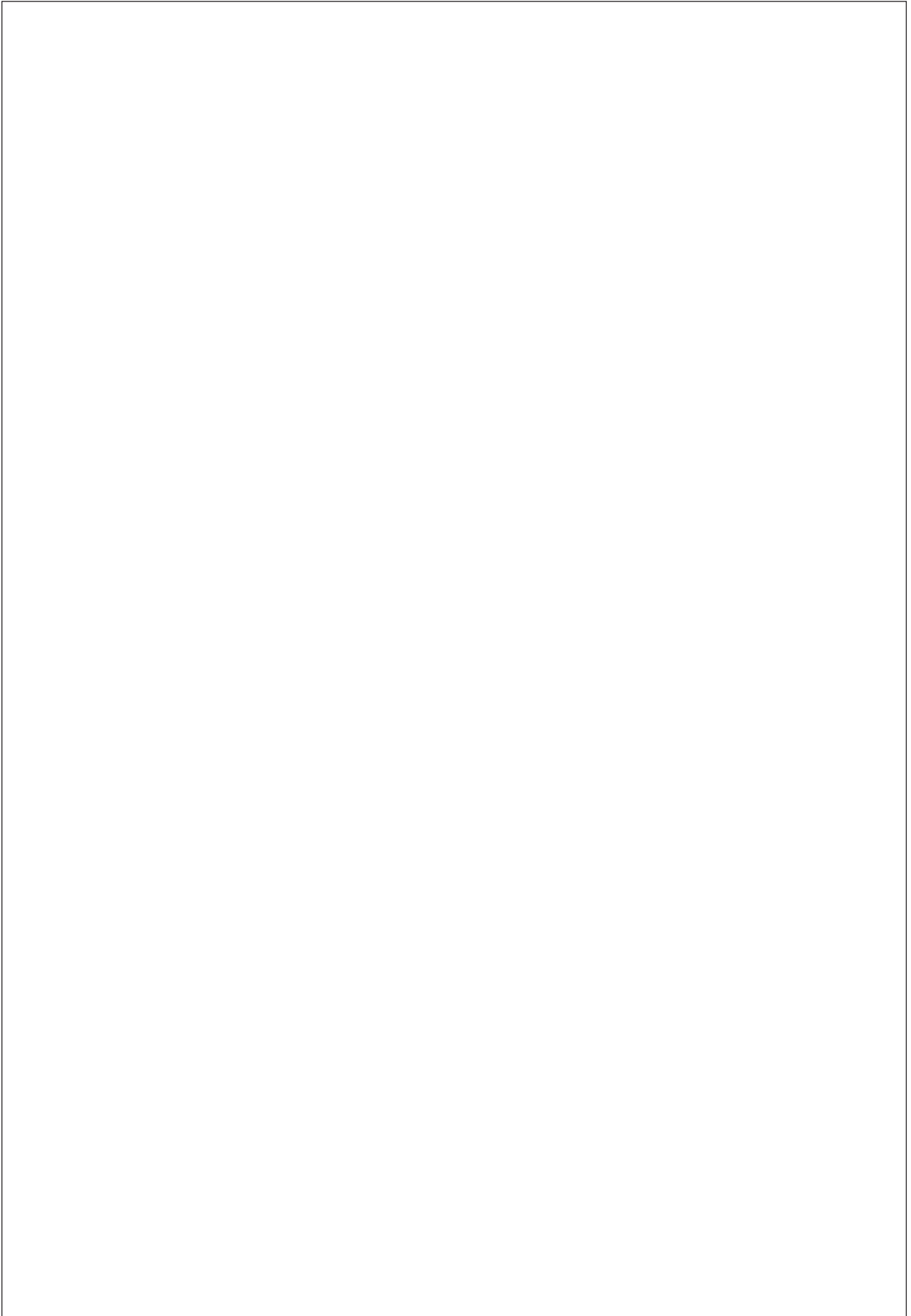
氏名 / Name :

文学研究科

< 博士課程 前期課程 >

研究計画書

フリガナ 氏名 (留学生はアルファベット表記)	
出身大学・学部・専攻	
入学後の研究テーマ	
志望する専修・コース (該当コースに○印)	_____ 専修 () 研究一貫コース / () 高度探究コース
《一般入学試験・研究一貫コース選択者のみ》 受験する外国語の語種	_____ 語
研究計画書 1. 研究の目的・意義：400字程度、2. 研究の計画・方法：600字程度、3. 卒業論文以外の成果がある場合は、その概要 [任意] ※枠内にパソコンから印刷した文書を貼り付けるか、ウェブサイトより様式をダウンロードして作成すること。 様式ダウンロード：立命館大学>教育>文学研究科>入試・学費・奨学金>出願書類の様式>研究計画書	

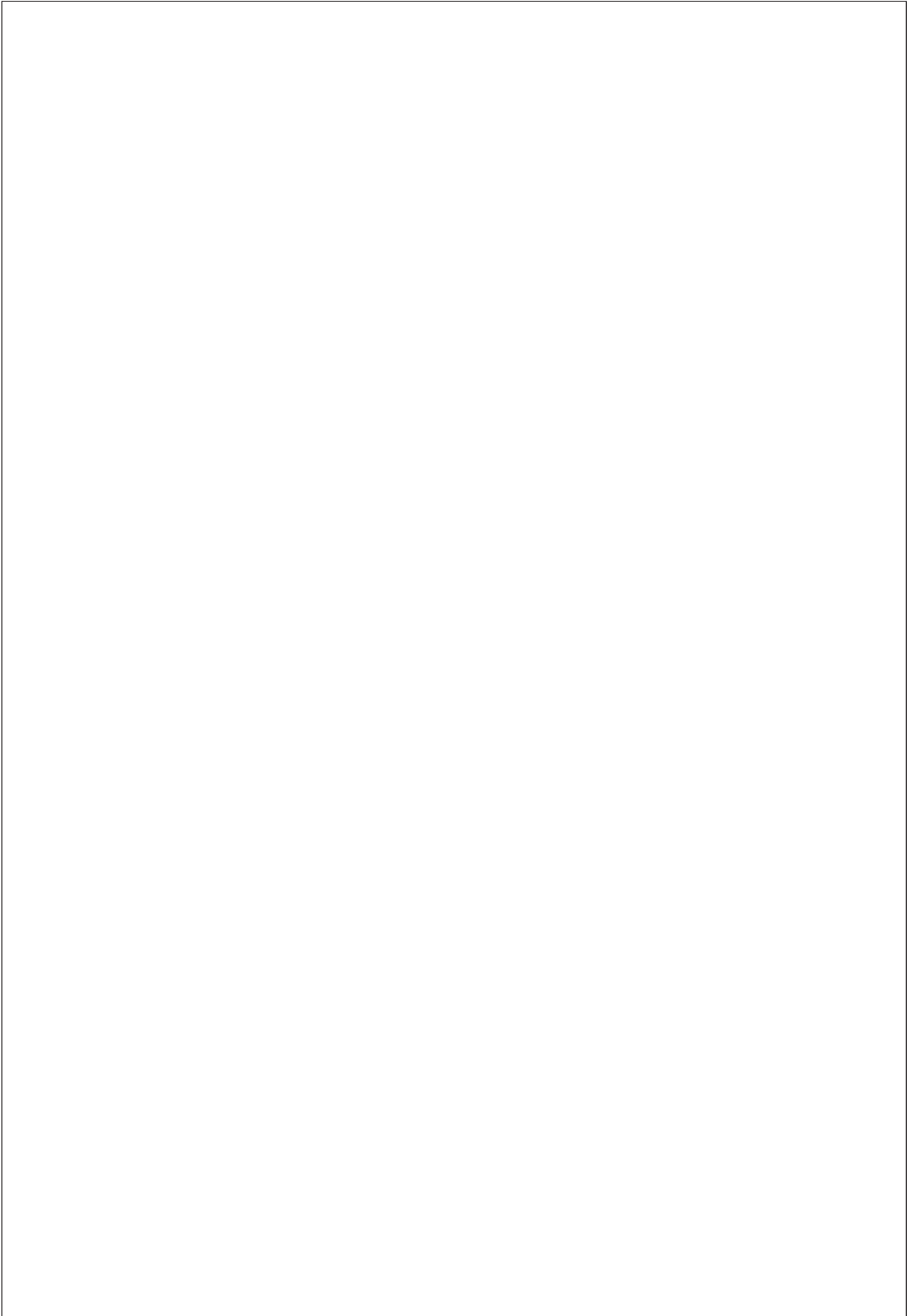


文学研究科

< 博士課程 後期課程 >

研究計画書

フリガナ 氏 名 (留学生はアルファベット表記)	
出身大学院・研究科・専攻	
入学後の研究テーマ	
志望する専修	_____ 専修
<< 一般入学試験選択者のみ >> 受験する外国語の語種	_____ 語、 _____ 語 ※筆記試験の外国語で2科目の受験が必要な専修は必ず2つの語種を記入すること。
研究計画書 1. 研究の目的・意義：1,200字程度、2. 研究の計画・方法：1,800字程度、3. 修士論文以外の成果がある場合は、その概要 [任意] ※英語圏文化専修は、英語記載可。1は500words程度、2は750words程度。 ※枠内にパソコンから印刷した文書を貼り付けるか、ウェブサイトより様式をダウンロードして作成すること。 様式ダウンロード：立命館大学>教育>文学研究科>入試・学費・奨学金>出願書類の様式>研究計画書	



文学研究科

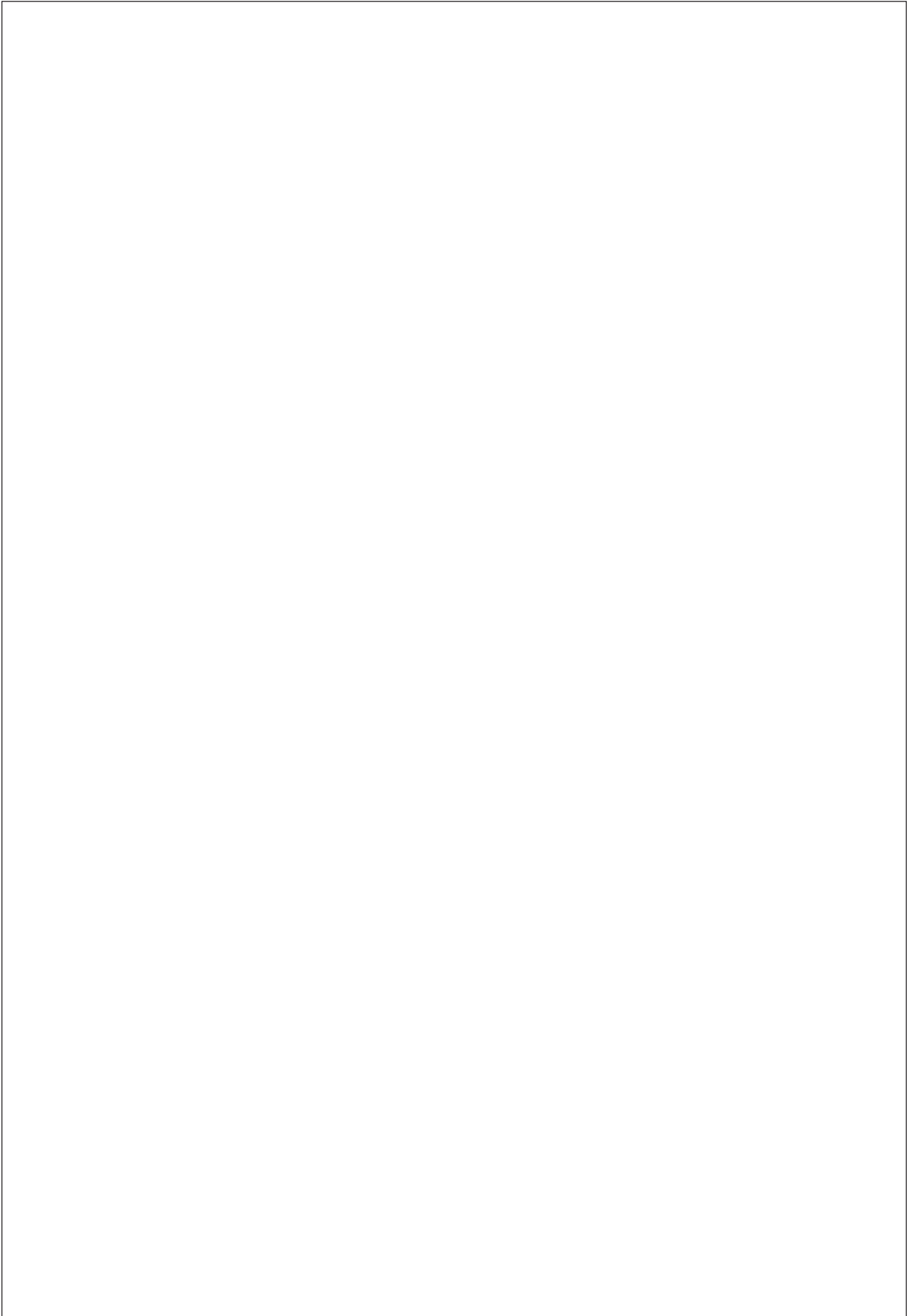
< 博士課程 後期課程 >

調 査 書

氏 名 (アルファベット表記)	
日本語能力	<p>該当する日本語能力を選択してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 日本留学試験(EJU)の「日本語」読解、聴解・聴読解/280 点以上 かつ 記述/35 点以上</p> <p><input type="checkbox"/> 日本語能力試験(JLPT) レベルN1 または旧1 級合格</p>
入学後の研究テーマ	
志望する専修	_____ 専修

志望理由について、日本語で入力してください (横書き、1,200 字以上)。

--



勤務先証明書

年 月 日

ふりがな			生 年 月 日	年 月 日 生 (満 歳)	
氏 名	姓	名			
現 住 所	〒 — TEL () —				
勤務先名					
職 種		雇用形態 (○印を)	正社員・準社員 (契約社員等) その他 ()		
在職期間	年 月～	年 月	勤務時間※	(午前・午後) 時 分～	(午前・午後) 時 分

勤務先所在地

事業所名
(公印要)

印

TEL() —

代表者名
(公印要)

印

立命館大学大学院文学研究科長殿

長期履修制度申請書

私は、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず、標準修業年限で修了することが困難であり、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望します。

長期履修を希望する年限	年	修了希望年月	年	月
-------------	---	--------	---	---

入学試験方式				
志望する専攻・専修・コース				
氏名				印
勤務先名称				
職種		就業形態*1		
申請理由 *記入内容は要項内の「長期履修制度について」をご覧ください。				

*1 就業形態の記入例：正社員、契約社員、派遣社員 等

以下は記入不要

研究科受付	研究科審議	審議結果	研究科通知	財務部受付
年 月 日	年 月 日	許可・不許可	年 月 日	年 月 日
備考				

